

2025 年

地理情報標準認定資格

中級技術者講習・認定試験申込要領

■ オンライン申込登録期間

申込登録開始日時	2025 年 7 月 8 日(火) 12:00
申込登録終了日時	2025 年 8 月 21 日(木) 17:00

■ 申込書受付期間（メール・郵便消印有効期間）

申込書受付開始日	2025 年 7 月 8 日(火)
申込書受付終了日	2025 年 8 月 22 日(金)

■ 受講・受験料の振込期間

振込受付開始日	2025 年 7 月 8 日(火)
振込受付終了日時	2025 年 8 月 26 日(火) 15:00

■ 講習日程

● WEB 講習（eラーニング講習期間）

2025 年 9 月 2 日(火) 10:00 ～ 10 月 16 日(木)

● 対面講習

1 日目：2025 年 10 月 24 日(金) 10:00～17:30（含ガイダンス）

2 日目：2025 年 10 月 25 日(土) 9:00～12:00

■ 認定試験（試験説明 13:45～14:00）

2025 年 10 月 25 日(土) 14:00～16:00

講習・認定試験実施機関

公益財団法人 日本測量調査技術協会

お申込み手続きの手順

- お申込み手続きの手順を下表に記します。

手続きの手順		申込者様の行う手続きの説明
1	<p>中級技術者講習・認定試験のオンライン申込み</p> <p>申込フォームの入力・送信(個人情報取り扱いの承諾)</p>	<p>地理情報標準認定資格 Web サイトの「認定試験申込」ボタンからお申し込み手続きに進みます。</p> <p>https://sokugikyo.or.jp/s-gi-cert/application/</p> <p>受講・受験の申込に必要な事項をオンライン申込フォームに入力します。個人情報の利用・利用目的に同意して送信します。</p> <p>※入力中に締切時刻を過ぎた場合は受付できません。ご注意ください。</p>
2	<p>オンライン申込の受付確認メールの受信</p> <p>申込書類等の URL 受信・ダウンロード</p>	<p>入力したメールアドレス宛てに自動返信があります。その後、3営業日以内にオンライン申込フォームの入力内容が記載された申込書(PDF 形式)、必要書類の格納先 URL 及びパスワードがメールで届きます。URL リンク先から書類をダウンロードします。</p>
3	<p>申込書類の作成</p>	<p>申込要領に従って記入し、顔写真の貼り付け等を行い、申込書・業務経歴書を完成させます。また、必要な証明書類を準備し、PDF 化、若しくは添付用紙に貼り付けをします。</p>
4	<p>申込書の送付</p> <p>受講・受験料の振込</p> <p>書類審査</p> <p>受講・受験料の受信</p>	<p>完成させた申込書・業務経歴書、添付書類を当協会の認定資格係宛に PDF(暗号化でも受理可)でメール送信します。</p> <p>指定の口座に、受講・受験料の振込を行います。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>振込名義人の記載:</p> <p>例: 受験番号が 2xSMF001TK 氏名が地理太郎さんの場合 ⇒「001 チリタロウ」</p> </div> <p>注意: 振込名が会社名や氏名のみになる場合は、事前にご連絡ください。</p> <p>※申込書等の送付と、受講・受験料の振込は、日程に余裕を持ってお願いします。申込者の受講・受験の妥当性を審査します。</p> <p>振込確認の後、受講・受験票、WEB 講習・対面講習、試験の事前案内のメールを送信いたします。</p>
5	<p>WEB 講習受講</p>	<p>受講者には申込受付期間終了後、講習サイトの案内メールを送信します。講習サイト内でテキストのダウンロード、印刷は可能です。必ず期間内にeラーニング講習期間内に受講してください。対面講習及び試験は、eラーニング講習修了者が受講・受験できます。</p>
6	<p>対面講習受講・受験</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・対面講習は、WEB 講習修了者が受講対象です。講習は約 8 時間です。対面講習修了後、受講証明書(CPD)を会場で配布します。 ・受講免除者には試験日前々日までに試験の案内をメール送信します。 ・試験は受講・受験票を持参し受験します。 <p>試験結果は、試験約1ヵ月後に、測技協 HP に掲載します。試験結果通知書には領収証を同封します。</p>

申込には余裕をもったお手続きをお願いいたします。

1. 技術者講習・認定試験のお申し込み

オンラインによる申込

- ・講習・認定試験の申込は、インターネットのオンラインで受け付けています。
- ・日本測量調査技術協会の Web サイト及び URL(QR コード)よりアクセスしてください。
- ・ウィンドウ右側の赤枠のメニューから、希望する試験を選択してください。



地理情報標準認定資格について
講習・試験の申込
合格発表
試験問題及び正答
登録手続き・登録更新
その他の情報

中級
<https://sokugikyo.or.jp/s-gi-cert/application/>

申込フォームへの入力

- ・1.1 オンラインによる申込、中級試験欄の最下段にある「認定試験申込」ボタンを押します。
- ・申込フォームに指定されている箇所に必要事項を入力します。

<入力に関して注意すべき項目>

- ・※印(赤色)必須項目になりますので必ず入力してください。

氏名※ (全角入力)	姓: [] 名: []
氏名(フリガナ)※ (全角入力)	姓(セイ): [] 名(メイ): []
性別※	<input type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女
生年月日※	<input type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 []年 []月 []日

・メールアドレス

添付ファイルを受信できるアドレスを設定ください。Gmail などフリーメールのアドレスの場合、メールサーバ側で添付ファイルが削除されることや、迷惑メールに分類されてしまう場合があります。

メールアドレス※ (英数字半角入力) こちらのE-Mailアドレス宛に受講票などの確認メールを送信します。 添付ファイルを確実に受取りできるE-Mailアドレスを記載ください。	[] [] 確認のため2度入力してください。
---	--------------------------------

・郵送物の送付先

試験結果や登録証を送付する宛先となります。「現住所・勤務先・その他」から選択してください。

郵送物の送付先 送付先は、「現住所」「勤務先」「その他」から選んでください。	送付先 現住所 送付先に「その他」をご希望の場合に下記の住所をご記入ください 郵便番号 (数字半角入力) [] - [] 都道府県 [] 市区町村番地 (全角入力) [] ビル・建物名 (全角入力) []
---	--

必要事項を入力後は、個人情報保護方針の記載事項を確認し、「同意する」にチェックを入れ、確認ボタンを押してください。

2. オンライン申込の受付確認・申込書類等の受信

オンライン申込み後、すぐに受付の確認メールが送付されます。その後、3営業日以内にオンライン申込フォームで入力された内容が記載された申込書(PDF形式)、及びその他の資料の格納先 URL とパスワードが記載されたメールが、指定されたメールアドレスに送付されます。URL のリンク先からデータをダウンロードします。

下記のデータが zip データとして格納されています。

- ① 印字済み申込書(moushikomi.pdf)
- ② 業務経歴記入用紙、証明書添付用紙(keireki.pdf)
- ③ 業務経歴記入用紙、証明書添付用紙(keireki.docx)

オンライン申込後、メールが届かない場合や添付ファイルが無い場合は、下記確認をお願いします。

- ・ メールアプリの自動仕分けにより、「迷惑メール」の扱いになっていないか
⇒迷惑メールフォルダにメールが保管されていないか確認する。
- ・ メールサーバ側で拒否設定されていないか
⇒「sokugikyo.or.jp」のドメイン受け入れ設定をする。
- ・ メールが添付ファイルの受信を拒否設定にしていないか
⇒zip ファイルの受信を可能にするよう設定を変更する。
- ・ 上記の対応を行っても解決しない、上記の方法がわからない場合
⇒認定資格係へお問合わせください。
(☆問い合わせ先は、申込要領の最終ページに記載しています)

3. 申込書類の作成

- 申込に必要な書類の作成を【4.1 申込書の作成】と【4.3 業務経歴書の作成】に記載しています。
- 申込における資格要件を【4.4 受験資格の確認と証明書類の準備】に記載しています。

3.1. 申込書の作成

6 ページの記載例と以下の事項を参照して、申込書を完成させてください。

1 か所でも記入漏れがある場合は、受理が出来ません。必ず送付する前に確認してください。

- ダウンロードした PDF 形式の申込書の印字内容を確認してください。誤りがある場合には、必ず赤字で修正してください。訂正印は不要です。
- 6 ページの記載例を元に下記事項に注意して記入します。
 - ①作成日は、申込書を作成した年月日を記入してください。
 - ②捺印は不要とします。 ただし、メール送信が不可で、郵送する場合は捺印してください。
 - ③全ての手続きやご連絡事項は、こちらのメールアドレスへ送信します。 次の点にご注意のうえ、アドレスを確認してください。

【注意事項】

1. 添付ファイルが確実に受け取れるメールアドレスを指定してください(携帯電話会社のキャリアメール等は不可)。
2. 迷惑メール防止のためドメイン設定(受信拒否設定)をされている場合、受講・受験に必要なメールをお送りする事が出来ません。必ず「sokugikyo.or.jp」を指定受信設定にしてください。
3. 受信設定で、添付ファイルや URL 付きのメールを受信可能に設定してください。特に Gmail 等のフリーメールアドレスでは、迷惑フォルダーへの移動、またはフィルター処理による添付ファイルやメールの削除等になる事があります。必ず受信設定を再確認してください。
5. 申込フォーム送信後、自動返信、及び **3 営業日**※を過ぎても受付確認メールが届かない場合は、認定資格係宛にお問合せください。

(☆問い合わせ先は、申込要領の最終ページに記載しています)

- ④勤務先又は在学がある場合は、記入してください。(受信希望先のメールアドレスと同一の場合、転職・転校・卒業のタイミングで、通知等が届かなくなることがありますので、ご注意ください。)
- ⑤郵送物(試験結果等)の送り先を指定してください。現住所・勤務先以外をご希望の場合は、必ず「その他へチェックを入れ、ご希望の住所を記入してください。特に勤務先住所を郵送物の送付先とする場合は、必ず住所、勤務先名、部署名まで漏れなく記入してください。」
※あて先不明による返送が大変多くなっています。
- ⑥申込書の受講・受験希望区分及び希望会場は、次の要領で記入してください。

【記入事項】

1. 受験希望区分は、「中」を記入してください。
2. 「受講受験・再受講受験・受講免除」は、該当する申込の箇所へ○印で囲んでください。
3. 希望会場を記入してください。

- ⑦証明写真は、画像が鮮明に見えるもので、撮影後 6 ヶ月以内のものを貼付してください。

申込書の PDF がメール送信不可で郵送する場合は、写真裏面には、紛失防止として氏名、希望会場、受験番号を記入してください。受験番号は、『※受験番号』の欄に印字してあります。

3.2. 受験及び対面講習受講会場

2025 年中級技術者認定試験の受験・対面講習受講の会場は以下のとおりです。

ご希望の受験・受講会場の所在地をご確認ください。

※2025 年より、講習カリキュラムの一部は WEB 講習(e ラーニング)で実施します。WEB 講習実施後に、集合型による対面講習を行います。対面講習は WEB 講習を修了した受講者を対象とします。

なお、講習受講のみの申込はできません。

受験地	会場
東京会場	会場名 : 日本教育会館 707 号室 住所 : 〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-6-2 URL : https://www.jec.or.jp/access.html
大阪会場	会場名 : エル・おおさか 606 号室 住所 : 〒540-0031 大阪府中央区北浜東 3-14 URL : https://www.l-osaka.or.jp/access/

※申し込み後にやむを得ない理由で会場の変更をされる方は、認定資格係宛にメールでお問合せください。

※受付状況により、会議室の変更の可能性があります。その際には予め連絡させていただきます。

(様式1号)

記載例

年地理情報標準認定資格 講習受講・同認定試験受験申込書

西暦 202X 年 8 月 13 日

地理情報標準認定資格講習受講・同認定試験を受験したいので、関係書類を添えて申し込みます。

フリガナ	チリ タロウ	性別	(男)・女
氏名	地理 太郎	生年月日	西暦 1986 年 1 月 1 日
現住所	(〒999-9999) 埼玉県鹿谷市9丁目99番9号 マンション名等 地理マンション909号室 電話番号 0485-99-9999		
メールアドレス	chiri_taro@abcde.co.jp ※添付ファイルが閲覧できること・お知らせ等の送信先		
勤務先 又は 在学学校	名称	(役職名、学部・学科、専攻、研究科等) 測技協株式会社 技術部 技術一課 課長	
	住所	(〒169-9999) 東京都新宿区高田馬場9-99-99 測技ビル6F 電話番号 03-9999-9999 e-mail chiri_taro@oo.co.jp	
郵送物の 送付先	<input type="checkbox"/> 現住所 <input type="checkbox"/> 勤務先 ※いずれかを選択し✓を入れてください。 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ※現住所もしくは勤務先以外をご希望の場合は下記にご記入ください。 (〒888-9999) 千葉県舟橋市99丁目99番99号 マンション名等 地図マンション888号室		
最終学歴	(学校名・学部・学科・専攻・研究科等) 測技協大学 理学部 自然地理学科	年次	西暦 年 月卒業・修了
受講・受験希望区分 希望会場	<input type="checkbox"/> 級技術者 (受講受験) ・ <input type="checkbox"/> 再受講受験 ・ <input type="checkbox"/> 受講免除 <input type="checkbox"/> 会場		
実務経歴	業務経歴書による		

※取得した個人情報、講習等に関する事務処理以外には使用致しません。

写真
6ヶ月以内に上半身
脱帽で撮った
4cm×3cm
の写真で、本人と確認
できるものを貼付

※受講希望区分	受講受験 ・ 再受講受験 ・ 受講免除
※受講・受験番号	2xSMF999TK
※受付年月日	
※簡易書留番号	※記入しないでください
※受験地	※開催地
※受講受験料入金日	

注) 写真の裏面には氏名と受験地、

受講・受験番号を明記(郵送の場合)

※は記入しないでください

注意事項: 各区分の受験資格要件となる資格を証明する書類を添付してください。

3.3. 業務経歴書の作成

8 ページ,9 ページの記載例と以下の事項を参照して、業務経歴書を作成してください。

受信した業務経歴書は、PDF 形式と Word 形式の 2 種類があります。どちらか一つのファイル形式を使って完成させてください。

※過去に中級試験を受験した方は、過去年度の受験票の添付をもって業務経歴書及び証明書等の提出に代えることが可能です。(様式 1-3-2 号)202X 年地理情報標準認定資格認定試験 証明書等添付用紙)

- 8 ページの記載例を元に下記事項に注意して記入します。
 - ① 氏名・現住所・勤務先・勤務先住所を記入してください。
 - ② 業務経歴の記載例。修士課程、博士課程の在学期間を 2 年まで算入することができます。研究内容を記載します。経歴に算入する際には、修了証書等の写しの提出が必要となります。(詳細は【4.4 受験資格の確認と証明書類の準備】参照)
 - ③ 業務経歴の記載の例。業務内容で記載する場合には、所属先、及び具体的な業務内容を記載します。
 - ④ 業務経歴の記載の例。業務名で記載する場合には、計画機関名、及び業務名(担当分野)を記載します。**公共測量の場合、製品仕様書作成の経験があれば明記してください。**
 - ⑤ 実務期間の合計を年月単位で合計します。受験には以下の経歴が必要です。
 - ・初級技術者試験の合格者……………経験年数 2 年以上の経歴
 - ・上記以外の受験者……………経験年数 5 年以上の経歴
 - ⑥ 勤務先から、代表者権限を持つ証明権者(代表者)による証明【公印】を受けます。代表者権限を持つ証明権者(代表者)とは、業務経歴を証明できる役職者(社長、所長、局長等、又は証明権限を委任されている役員、総務・人事部長等)を指します。前職の経歴を含める場合の証明印は、原則、**現在の勤務先の証明印**となります。

202X年地理情報標準認定資格講習・同認定試験 業務経歴書 (中級)

地理空間情報の整備、管理、運用等に関する業務経歴書			
氏名 地理 太郎	現住所 〒999-9999 埼玉県鹿谷市千吉9丁目9番9号 地理マンション909号室	①	
勤務先 測技協株式会社	勤務先住所 東京都新宿区高田馬場9-99-99 測技ビル9F		
勤務先所属 又は発注者	業務内容 又は業務名 (担当)	実務期間 (※西暦でご記入ください)	②
測技大学大学院	UAVを使用した測量に関する研究	2010年 4月～ 2012年 3月	③
測量株式会社 技術部	大縮尺地形図の図化・編集	2012年 4月～ 2013年 3月	④
●●県●●市	2,500分1都市計画図作成業務委託 (主任技師) 製品仕様書作成	2013年 4月～ 2014年 3月	⑤
測技協株式会社 技術部技術1課	●●県●●町 2,500分1 都市計画図作成業務委託	2014年 5月～ 2015年 3月	
●●県●●村	●●県●●村土地評価基礎資料作成業務 (平成27年4月～31年3月)	2016年 4月～ 2019年 7月	
		年 月～ 年 月	⑥
実務期間合計		計 8年 3月	
上記内容に相違ないことを証明する。			
証明機関の名称 測技協株式会社 代表者氏名 測技 太郎		株式会社 測技協 印	

記載上の注意

- この業務経歴書は、所属先の代表者から証明を受けてください。証明印のないものは無効となります。用紙が複数枚にわたる場合は、ホチキス留めをして一番最後のページに証明機関のご捺印をお願いします。
- 業務内容は、地理空間情報の整備、管理、運用等に関する実務内容又は業務名等の技術的な実務経験を記入してください。その上で実務期間の累積年数を記入してください。
- 実務期間の合計は、中級技術者は5年以上が必要です。ただし、初級技術者試験の合格者は2年以上が必要です。
- 実務期間に大学院を含める場合は、JABEE 修了証、学位記、大学院卒業(修了)証書のいずれかの写しを(様式1-3-2号)に貼付して提出してください。
- 過去に同じ級を受験したことがある方は、過去の実験を証明するものの提出をもって本様式の提出に代えることが可能です。

実務期間の計算例

勤務先所属 又は発注者	業務内容 又は業務名（担当）	実務期間 (※西暦でご記入ください)	実務期間 年数
例1：複数の物件工期が全く同じ場合は、どちらかの物件の実務期間と年数を記す。			
●●県	●●県都市計画基礎調査業務委託	2008年 4月～	1年
▲▲県▲▲市	▲▲県▲▲市道路台帳補正業務委託	2009年 3月	
例2：工期が長い物件の実務期間と年数を記す。			
●●県●●村	●●県●●村土地評価基礎資料作成業務 (平成22年4月～25年3月)	2010年 4月～	3年
▲▲県▲▲市		2013年 3月	
	▲▲県▲▲市統合型GIS導入業務 (平成22年9月～23年3月)		
例3：前職の経歴も含める場合。この場合の証明印は、原則、現在の勤務先証明印とする。			
測量株式会社 技術部	大縮尺地形図の図化・編集	2010年 4月～ 2011年 3月	1年
例4：中途入社等で、業務の工期期間中に担当した物件は、担当を始めた月から記す。			
測技協株式会社 技術部技術1課	●●県●●町2,500分1都市計画図作成業務委託（平成23年4月～24年3月）	2011年 5月～ 2012年 3月	11ヶ月
例5：複数の物件工期が重なっている場合は、重なった期間は一つとして計算に入れる。			
測技協株式会社 技術部技術1課	●●県●●市固定資産台帳作成業務（平成25年4月～平成27年3月） ▲▲県▲▲町航空写真撮影業務（平成26年12月～平成27年5月） 測技県災害状況調査（平成27年4月～平成28年2月）	2013年 4月～ 2016年 2月	2年 11ヶ月

3.4. 受験資格の確認と証明書類の準備

「(様式 1-3-2 号)202X 年地理情報標準認定資格講習・同認定試験 証明書等添付用紙」に、資格要件を証明する書類を貼付けます。書類は、PDF 形式で準備します。メール送信できない場合は、貼付欄に収まる様に、適宜折りたたんでノリで貼付けます。資格要件に対応する証明書類は下表のとおりです。

実務経験年数 (修士、博士含)	資格要件※	証明に必要な書類
2年	1. 初級技術者認定試験合格者 2. 測量士(補)、情報処理技術者*3、技術士(補)*4、技術士一次試験合格者*4のいずれか	1. 初級技術者登録証書の写し、又は合格証書の写し*5 2. 測量士(補)登録証の写し、又は測量士(補)登録証明書の写し*6、もしくは、情報処理技術者試験合格証書の写し、又は技術士一次試験合格証の写し、同二次試験合格証の写し、技術士(補)登録証明書、技術士(補)登録証の写し
5年*1	1. 測量士(補)、情報処理技術者*3、技術士(補)*4、技術士一次試験合格者*4のいずれか	1. 測量士(補)登録証の写し、又は測量士(補)登録証明書の写し*6、もしくは、情報処理技術者試験合格証書の写し、又は技術士一次試験合格証の写し、同二次試験合格証の写し、技術士(補)登録証明書、技術士(補)登録証の写し

※ 受験には、上記証明書類の他、対象の講習の受講が必要となります。(受講免除申請は後述)

※ 過去に受講・受験したことがある同じ級の受講・受験を申し込む場合は、過去の受講・受験を証明するものの写しをもって、業務経歴書及び証明書等の提出にかえることが可能です。(様式 1-3-2 号 2024 年地理情報標準認定資格認定試験 証明書等添付用紙)

※ 2023 年の改定により、実務経験年数が 5 年以上の受験者については、資格要件から「初級技術者試験の合格」が除かれました。2025 年初級技術者試験の受験者は、実務経験年数が要件を満たせば、試験結果を待たずに申込が可能です。

*1 指定の様式で地理空間情報に関する業務経歴書の提出によります。

*2 修士・博士は 2 年の在学期間を上限として算入可能です。算入する場合は修了証書等(例: JABEE 修了証、学位記、卒業(修了)証書)の写しを提出する必要があります。

*3 IPA 情報処理技術者試験の「基本的知識・技能」に該当するレベル 2 以上になります。
(「共通的知识(IT パスポート試験)」はレベル1に該当) 最新情報は IPA の HP をご確認ください。

*4 技術部門は問いません。

*5 合格証書・登録証書の再発行はしませんのでご注意ください。ただし、有料で各種証明書を再発行します。詳細はこの後の【3.6 受講証明書・合格証書・登録証書の再発行】を参照してください。

*6 測量士名簿記載事項証明書、測量士(補)試験合格通知の写しでも可とします。

3.5. 講習受講免除申請の添付資料の作成

講習受講免除の申請には、添付資料を準備してください。【該当しない方は、次へ進んでください。】

「様式 1-3-2 号 202X 年地理情報標準認定資格講習・同認定試験証明書等添付用紙」に、指定講習の受講を証明する書類を貼付けます。書類は、PDF 形式で準備します。メール送信できない場合は、貼付欄に収まる様、適宜折り畳んでノリで貼付けます。様式 1-3-2 号の用紙が、受験資格要件を証明書類の貼付等により複数枚にわたる場合は、全ての様式 1-3-2 号の用紙のホチキス留めをお願いします。

- 下表に指定された講習のいずれかの受講により、受験資格である講習の受講を免除します。
- 類似の講習であっても、一定期間が経過し、講習内容が現在の規格に対応していないものについては、同等性の観点から指定講習となっていないこともあることを予めご承知おきください。

区分	指定講習(各区分のいずれかを満たす者)	申請に必要な書類
中級技術者	過去の中級技術者講習 (2025 年度以降の中級技術者講習は、WEB 講習と対面講習の両方の受講修了)	過去の受講証明書の写し又は受講修了証明書*1 *過去の受験票は不可
	当協会及び全国測量設計業協会連合会の有料の地理情報標準の研修会	修了証等の写し
	日本測量協会地理空間情報専門技術認定*2	合格証の写し
	空間情報デザインスクール(SIDS 中級編)	修了証の写し
	国土交通大学校の関連研修*2	修了証の写し

* 指定の様式に当該書類を添付することで、受講免除の申請とみなします。

*1 公益財団法人 日本測量調査技術協会が発行する証明書です。

*2 別表1に対象となる研修コースを示します。

- 申請に必要な添付書類として、修了証又はその写しを準備してください(写しは、縮小も可)。
- 修了証を紛失している場合は、講習実施機関に再発行等の依頼を行ってください。当協会では、原則として書類のご提出が無い場合には受講の確認をすることは出来ません。予めご承知おきください。
- **【ご注意】受講証明書の紛失等は十分ご注意ください。**受講証明書を紛失等した場合は、有料で受講修了証明書を発行します。詳細はこの後の、**【3.6 受講証明書・合格証書・登録証書の再発行】**を参照してください。
- 講習受講免除の対象となるか不明な場合は、認定資格係宛に、件名を【講習受講免除確認】とし、講習(研修)の実施機関名、講習正式名、受講年月日(期間)を記してメールでお問合せください。

〈別表1〉

講習受講免除の対象研修一覧

公益社団法人 日本測量協会 地理空間情報専門技術認定

専攻領域	認定課目(級別)	備考
地理情報	GIS(2 級)	認定登録者、又は全科目の合格者
	GIS(1 級)	認定登録者、又はⅡコース(3. 標準化、及び 4. 製品仕様)の科目合格者

国土交通大学校

年度	研修名
平成 17 年度	専門課程 地理情報標準研修
平成 18 年度	専門課程 地理情報標準研修
平成 19 年度	専門課程 高等測量研修
平成 20 年度	専門課程 地理情報標準研修
	専門課程 公共測量企画
	専門課程 高等測量研修
平成 21 年度	専門課程 地理情報標準研修
	専門課程 公共測量企画
	専門課程 先端測量科学技術(地理空間情報)研修
	専門課程 高等測量研修
平成 22 年度	専門課程 公共測量研修(全期間コース)
	専門課程 公共測量研修(地理情報標準特化コース)
	専門課程 高等測量研修
平成 23 年度	専門課程 公共測量研修 A 日程(公共測量実務コース)
	専門課程 公共測量研修 C 日程(地理情報標準コース)
	専門課程 公共測量研修 D 日程(指導・助言コース)
	専門課程 高等測量研修
平成 24 年度	専門課程 公共測量研修(中級コース)
	専門課程 高等測量研修
平成 25 年度 ～	専門課程 公共測量研修(中級コース)
	専門課程 高等測量研修
平成 27 年度	専門課程 GIS 中級
平成 28 年度	専門課程 公共測量の設計積算
	専門課程 高等測量研修
	専門課程 GIS 中級(業務への活用支援)
平成 29 年度 ～	専門課程 公共測量の設計積算
	専門課程 高等測量研修
令和 4 年度	専門課程 GIS 応用(問題解決能力の向上)
令和 5 年度 ～	専門課程 公共測量研修
	専門課程 高等測量研修
令和 6 年度	専門課程 GIS 応用(問題解決能力の向上)

● **添付資料の氏名と現在の氏名が異なる場合の措置**

添付資料の氏名と現在の氏名が異なる場合は、該当資料の余白に赤字で変更理由を記入してください。

例：結婚等による姓名の変更のため

202X年地理情報標準認定資格認定試験 証明書等添付用紙(中級)

氏名を記入してください。

氏名	地理 太郎
----	-------

証明書等添付用紙

(※枠の中に収まる様に、適宜折りたたんでノリで貼付けしてください)

メール送信の場合の注意事項

- ・縮小する場合、内容が見える状態でデータ化してください
- ・複数枚になる場合は、1ファイルにして提出してください
- ・ファイル名等の送付要領は、下の記載事項をご確認ください

(5.1 受講・受験料の振込と申込書の送付)

証明に必要な書類を添付してください。

添付資料の氏名と現在の氏名が異なる場合は、

該当資料の余白に赤字で変更理由を記入してください。

例：結婚による姓名の変更のため

過去に同じ級を受験したことがある場合は、過去の受験を証明するものの写しをもって証明書等に代えることが可能です。

3.6. 受講証明書・合格証書・登録証書の再発行

受講証明書、合格証書、登録証書の再発行は行いません。

- ・受講証明書: 有料で受講修了証明書を発行いたします。
- ・合格証書: 有料で合格証明書を発行いたします。
- ・登録証書: 有料で登録証明書を発行いたします。

受講証明書・合格証書・登録証書を紛失等した場合は、有料(2,200円)で各証明書の発行をします。詳細及びお急ぎの場合は、認定資格係宛に、件名を【〇〇証明書発行依頼】とし、メールでお問合せください。

4. 受講・受験料の振込と申込書の送付・書類審査

4.1. 受講・受験料の振込と申込書の送付

- 完成させた申込書、添付資料は、当協会の認定資格係宛に PDF(暗号化でも受理可)でメール送信してください。その際、メールの件名と添付する申込書ファイル名、添付資料ファイルを以下としてください。

件名:【中級申込書】受講受験番号

申込書ファイル名(件名と同名):【中級申込書】受講受験番号

添付資料ファイル名:【中級添付資料】受講受験番号

Email: s-gi-cert@sokugikyo.or.jp (問合せアドレスではありません。ご注意ください。)

(☆をアットマークに変えてください)

* 受講受験番号は申込書に印字されているもので、半角で入力してください。

- メールで送信できない場合は簡易書留で郵送してください。(要領最終ページ、問合せ先参照)
- 郵送の場合、封書には、差出人の氏名、住所を明記してください。
- **期限は 2025 年 8 月 22 日(金)**です。日程に余裕を持って申込をお願いします。
- 提出された申込書は、申込を取り消す場合でも返却いたしません。また、不備があった場合も返却せず、あらたに提出をお願いしています。予めご了承ください。
- **2025 年 8 月 26 日(火)15 時まで**に、**受講・受験料の口座振込をお願いします。**
- 振込口座:

みずほ銀行 高田馬場支店 普通 2865889

ザイニホンソクリヨウチヨウサギジュツキヨウカイコウシユウ シケングチ

公益財団法人日本測量調査技術協会 講習・試験口

- 金額(税込) 受講料・受験料込み:

・受講受験者 税込 66,000 円(10%対象 60,000 円 消費税 6,000 円)

・再受講割引適用者(受講・受験) 税込 44,000 円(10%対象 40,000 円 消費税 4,000 円)

・受講免除対象者(試験のみ) 税込 11,000 円(10%対象 10,000 円 消費税 1,000 円)

※振込み額は、税込でお願いします。

※割引適用者の詳細は、【5.3 割引の適用・申請方法】を参照してください。

- 振込手数料は、振込者負担でお願いします。
- 払込人名義は、受講・受験番号の左から6つ目からの3桁の数字と氏名(カタカナ)にしてください。
◇ 例: 2xSMF001TK 地理太郎さんの場合⇒001チリタロウ

- 振込依頼人番号を入力する場合も、上記の3桁数字としてください。
- 複数の受験者分を在職する企業等から一括で振り込む場合や、ネットバンキングの利用等で上記のように打電ができない場合は、事前に認定資格係へご連絡ください。その際は以下をお伝えください。
 - ・所属する企業名等
 - ・受講・受験番号
 - ・氏名
 - ・振込金額

※複数の受講・受験者分をお振込みの場合は、各受講・受験者それぞれの金額がわかるようにお知らせください
- 受講・受験者本人の都合によりキャンセルされた場合の受講・受験料は、原則として返金しません。
- 主催者側の都合により中止になった場合の受講・受験料は、原則として返金します。
- 納入いただいた受講・受験料の次回以降の受講・受験への振替、及び他者分への充当は認めません。
- 講習受講料は、テキスト代を含みます。

4.2. 領収書の発行

- 受講・受験料の領収証

領収証は、試験結果通知に同封して、全受験者に送付いたします。未受験となった方には、PDFをメール添付でお送りします。なお、合格後の登録料、登録更新料の領収証は、すべての方について登録証書に同封いたします。

公益財団法人日本測量調査技術協会 登録番号:T4011105005417

- お急ぎの場合の手続き方法と発行

・下記の宛先に、件名を「領収証希望」として、メール本文に以下を記載してください。

受講受験番号/お振込み年月日/受講受験者名/領収書の宛名

Email:s-gi-cert☆sokugikyo.or.jp

(☆をアットマークに変えてください)

公益財団法人 日本測量調査技術協会 認定資格係

・発行にはお時間を頂きます(一週間程度)。

4.3. 割引の適用・申請方法

- 再受講となる方は、以下の申請によって再受講割引が適用されます。なお、講習受講のみの申込はできません。

下記の証明書を様式1-3-2号に添付の上、様式1号の受講・受験区分の内『再受講受験』に○をすることにより申請とみなします。

・過去に受講した際の受講証明書(又は受講修了証明書)、試験結果通知書の写し

※過去の受験票は、受講修了を証明しないため不可

ご不明点等は認定資格係宛に、件名を【再受講・受験割引について】とし、メールでお問合せをお願いします。

4.4. 書類審査

- 書類審査により、受講・受験、又は受講免除の資格要件を満たさない場合は、通知の上、既にお支払いいただいた受講・受験料、又は受験料から振込手数料を差し引いて返金します。なお、受講免除の要件を満たさない場合は不足分の受講料をお支払いいただくことで受講・受験が可能となります。
- 認定資格係からメール等にて、受講・受験料の振込と申込書に関して問合せをさせて頂く場合があります。

5. 受講・受験票の受信

- 受講・受験票は、受講・受験料の振込と申込書受理が確認できた方へ、受講・受験票、WEB 講習（e ラーニング講習）の受講情報、対面講習受講及び受験の注意事項をメールにて送付いたします。
- 講習・試験日の前々日までに受講・受験票の添付メールが届かない場合は、認定資格係までご連絡ください。
- 受講・受験の申込をした方を対象に講習テキストを公開します。
- 受講免除で申請された方は、e ラーニング講習サイトの受講情報及び講習教材（講習テキスト・演習教材）の配布はありません。

6. 受講・受験

6.1. 受講・受験票

- 受講・受験票は印刷し、講習・試験会場にご持参ください。紛失しないよう、十分ご注意ください。
- 受講・受験に当たっては、受講・受験票および受験の注意事項をご確認ください。
- 受講・受験票の再発行は、認定資格係へメールにてご連絡ください。ただし、講習・試験当日の再発行はできません。予めご了承ください。

6.2. WEB 講習（e ラーニング講習）の受講

- 受講者には、申込受付期間終了後、e ラーニング講習サイトのアクセス情報をお送りします。
- 講習期間開始日から3営業日を過ぎても案内メールが届かない場合は、認定資格係宛にお問合せください。
- 講習テキストは、ダウンロード及び印刷が可能です。講習テキスト表紙に記載しています注意事項をお読みいただき、取り扱いにご注意ください。
- e ラーニング講習は、1回目の再生はスキップが出来ません。
- e ラーニング講習対象の全 7 科目（6 時間以上）を必ず e ラーニング講習期間内に受講してください。
- 講習を期日までに受講を修了していない場合は辞退扱いとなり、受験資格及び受講証明書（CPD）はありません。その際、受講・受験料の返金は出来ませんので、留意してください。
- e ラーニング講習と対面講習修了は、受験必須要件です。対面講習及び試験は、e ラーニング講習を修了した方が受講・受験できます。

6.3. 対面講習の受講

- **WEB講習修了者(過去の受講修了者を含む)に向けて、講師による対面講習を実施します。**
- 対面講習は、1日目 10:00よりガイダンスがありますので、その時刻までに入室手続きを済ませ、ご着席ください。
- 講義は1日目は10:10～17:30、2日目は9:00～12:00の約8時間です。
- 講習テキスト冊子は、モノクロ冊子を当日の会場にて配布します。カラーでのテキストをご希望の方はご自身でダウンロードしたものを印刷して持ち込みが可能です。また、パソコンの持ち込みも可能です。
- 講習テキストの持ち帰り用の袋等をご用意ください(A4、幅約3cm、重さ約1kg)。
- ICレコーダー等の録音可能な電子機器による講習の録音は、不可とします。
- 携帯電話やスマートフォンは電源を切るか、マナーモードに設定してください。
- 講習を中座する場合は講習が始まる前に講師又は会場内の事務局員へお申し出ください。
- 講習中は、お手洗い、緊急電話以外の入退場は原則禁止です。入退場時は静かにお願いします。

6.4. 受講証明書の発行

本講習受講者には、対面講習2日目終了時*に受講証明書を発行します。

受講証明書は、eラーニング講習と対面講習の受講修了状況及び測量・設計CPDポイント数を1枚の証明書で証明します。なお、受講状況に応じ、証明するポイント数が調整される場合があります。

- ・受験要件である講習の修了状況の証明
- ・受講に関するCPDポイント数の証明(①eラーニング、②対面1日目、③対面2日目)
測量CPD:①、②、③、それぞれについて認定を受けたポイント数
設計CPD:①に認定を受けたポイント数、②と③を合算して認定を受けたポイント数

*講習の一部を受講した者及び配布時に不参加の受講者には、後日郵送します

6.5. 対面講習及び試験の会場

- 視力の弱い方はメガネ等を持参してください。
- 会場は換気のため空調は微調整が難しいため、体温調整の出来る服装でお越しください。
- 会場内は禁煙です。喫煙は施設の指定場所で可能です。全館禁煙の会場では喫煙出来ません。
- 自家用車での来場はご遠慮ください。ご来場は公共交通機関を利用してください。
- 会場への道順や施設状況等の問合せ、当日の遅刻や欠席の連絡等を直接会場にすることはご遠慮ください。また会場の下見等の目的で、事前の施設内への立ち入りは行わないでください。お問合せは、認定資格係宛にお願いします。
- 弁当や飲み物の会場への持ち込みは可能です。弁当ガラ等のゴミは、お持ち帰りください。

6.6. 試験

- **試験監督の指示、問題用紙に記載された「試験に関する注意事項」に従ってください。**
- 次の所持品は、試験開始前までにかばん等へしまってください。試験時間中に使用又は所持、机の上に置いていたり、身に付けていたりすると不正行為となります。
・携帯電話やスマートフォン、電子辞書・電卓等の電子機器類(必ず電源を切ること・アラーム機能付きの電子機器類はアラーム設定を解除して電源を切ること)、時計以外の機能をもつ時計(スマートウォッチ等)、イヤホン(電波の受信機能を持つもの)、缶、カップ(紙、プラスチック、陶器製等)

- ・筆箱・筆入れ等、筆記用具を入れるもの、めがねケース等のケース類
- 試験時間中に机の上に置けるものは、次の通りとします。これら以外の所持品の使用又は置いていることが発覚した場合は、解答を一時中断させて、試験終了まで預かる場合があります。
 - ・受講・受験票
 - ・筆記用具：黒鉛筆又はシャープペンシル(芯は、HBより柔らかいもの)、消しゴム、定規
 - ・その他受験票に記載されているもの

6.7. 受講・受験に際して配慮を希望する方

受講・受験に際して配慮を希望する場合、受講・受験席の要望がある場合は、予め認定資格係までご相談ください。

◆地理情報標準認定資格及び申込手続き等に関する問合せ先

公益財団法人 日本測量調査技術協会 認定資格係

住所：〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 4-40-11 看山ビル 6 階

電話：03-3362-6840

FAX：03-3362-6841

HP：<https://sokugikyo.or.jp/>

E-mail：s-gi-cert☆sokugikyo.or.jp（☆をアットマークに変更してください）

※営業日・時間：平日 9:00～17:00 / 休日：土日祝祭日、年末年始 12 月 29 日～翌年 1 月 3 日

申込書・確認書類等の証明書類は返却いたしません。また、いただいた個人情報は、本認定資格制度の運営を目的として利用し、当該情報は、当協会の個人情報保護方針に基づき厳重に管理します。

プライバシーポリシー <https://sokugikyo.or.jp/privacy-policy/>

以上